

9月30日（水）ダンス・ミシン・スーパー

運動会練習、**高学年**の**集団演技**も始まりました。実行委員会の子が、これまでに練習してきたダンスを、見せている場面に立ち会えました。**キレキレのダンス**ばかりではなく、恥ずかしそうな動きもありましたが、おおむね目指すものはつかめたようです。自由練習の時間が始まったところで、私は体育館を後にしました。高学年については、**本番まで見ない**ことにしています。当日の**大きな感動**を期待してのことです。

家庭科室では、**五年生**が裁縫の学習をしていました。まずは、ミシンを使うための**マーク**を、布につけていました。これが、紙に直線を書くのとは違って、かなり苦労していました。いよいよ**ミシン**の登場。先生が全員を集めて使い方や、注意点等を伝えていました。実際に使う針も、全員が一度手にしていました。案ずるより産むが易し。ミシンに向かった子供たちは、**張り切って**針を進めていました。

スーパーマーケットに行った**三年生**が、感想と驚いたことを送ってくれました。「**冷凍庫**の部屋がすごく寒くて驚いた」「**厚い肉を切っていたのに驚いた**」「一日**千五百人のお客さん**が来るということに驚いた」「魚を切っている部屋がすごく**臭くて驚いた**」「**牛乳**が一番売れているという話に驚いた」などなど。予想を超える情報が入ると、人は驚くものです。そこに大事な「？」が存在します。ここから**探求**を始めてもらいたいです。



9月29日（火）励ます会・練習・ランドセル

朝、体育館にて、市内体育祭**出場選手を励ます会**を行いました。**四年生**が中心になって、五、六年生の健闘を願って応援する会です。四年生はこの日まで応援を考えて、下学年に指導をし、**応援団**の子は自主練習を重ねてきました。元気いっぱいの応援は、五、六年生に確実に届いたと思います。**六年生**の子が代表で「他校の子との戦いを、**ベ**



ストの記録を出して、がんばります！」と力強く語ってくれました。

学校を離れ出かけて戻ってくると、体育館から大きな声が聞こえてきました。車を止め、後ろから入ってみると、**低学年**の子がダンスの練習をしています。ステージには**二人の先生**が、汗を拭きながら踊っています。合同での練習ははじめてのようですが、張り切って**笑顔**で体を動かしている姿を見ると、運動会への**期待**がふくらんできました。

六年生が図工で、自分の**ランドセル**を描いています。何人かに聞いてみました。「これ、自分で選んだの？」と。ほとんどの子が「そうです」と答えてくれました。私が小学生の頃は、ランドセルの色は**一択**、でした。男子は黒、女子は赤。図工室に並んだものを改めて眺めてみると、**様々な色**のランドセルがあります。一色ではなく、**模様もそれぞれ**です。おそらく、絵を描くことは想定せずに選んだはず。「この色、作るのがたいへんなんです」と、こぼしていた子もいました。



9月28日（月）祖父母・自主練・練習

祖父母参観日。300人を越える祖父母の方々が来校して下さいました。お孫さんの授業の様子を見て下さり、嬉しそうな表情を浮かべていました。授業後の**学校説明**にも50名近くの方が残って下さり、心からの感謝の気持ちでいっぱいでした。写真は、参観授業の直前、自分のおじいさん、おばあさんが来るのを確かめている子供たちの姿です。「来たら、**教室を教えてあげる**んだ」と言っていました。扇っ子も、嬉しかったようです。



右の写真は、**昼休み**の体育館です。明日の市内体育祭を励ます会を進める**応援団**です。朝の練習では、1～4年生の全体練習があり、よくできていたと私は思っていました。しかしそれに満足せずに、**自主練**をしていたのです。先生はいません。よく見ると、応援団の演技に拍手を送っている子が数人います。4年生みんなが、励ます会、市内体育



祭を盛り上げようとしてくれています。

あるクラスでは運動会の**集団演技**の練習を行っていました。担当の先生が作った**動画**を見ながら、教室で体を動かしています。初めて見るものだったのですが、子供たちは画面の動きに合わせて、**楽しそう**に踊っていました。運動会の練習が、連日の雨で中止になる中、室内でこのような取り組みが始まってきました。**外で練習**させてあげたいのですが・・・。



9月27日（日）温暖化

先日の国語タイムで、高学年には「**南極ペンギン、温暖化の波**」という記事（よむよむワーク）で問題に取り組んでももらいました。まだ合格していない子の回答が、この土日にも送られてきています。感想に「どうすれば地球温暖化が**止まるのか？**」を調べたいと書いてくれた六年生がいます。未来を創る子どもたちには、様々な問題に**関心**を持ってもらいたい、そして**解決**にむけて努力してもらいたいと、切に願います。



9月26日（土）雨

出勤しましたが、校庭には誰も来ませんでした。せっかくの土日が、雨になりそうです。本日はたまっていた仕事や書類を整理するために、午前中いっぱい時間をつかりました。予定がない日は天気をあまり気にしませんが、やっぱり**太陽**の陽を浴びたいものだと思ってしまいました。昨年度の今頃は、毎日、**熱中症**の心配をしていましたから、それを思えば、**恵みの雨**と、考えたいです。



9月25日（金）練習・とる・チーム

朝、一年生の廊下に数人の**四年生**がいました。少しもじもじしている感じがしたので、しばらく見ていると、察し



がつけました。朝の会で、市内体育祭を励ます会で行う応援の練習をするために、ここにいるのです。時間になって、教室に入った四年生は、一年生に応援の仕方を伝え、その指導を始めました。だんだんと一年生の声も大きく、動きもキレが出てきました。四年生のリーダーシップを頼もしく感じました。

四年生が国語で、同じ音の言葉の意味を学び合っていました。帽子を「とる」、相撲を「とる」、注文を「とる」、ゴミを「とる」、写真を「とる」。この「とる」はどんな意味かを考えたのです。苦戦していたのが、相撲です。「やる」「する」などの意見もあったのですが、ある子が辞典を調べた結果「勝負する」がふさわしいと口にしました。「なるほど」が広がりました。

市内体育祭の練習。チームとして参加するのはリレーです。6チームが参加します。各学年（5年、6年）の男女、そして学校代表の男女です。練習もリレーに限っては各チームごとの準備運動、バトン練習と進んでいきます。トラックが空いたところで実践練習。5、6年の男女、計4チーム対抗で走り、タイムの確認をしました。今年はタイムが伸び続けているようで、本番、期待できます。



9月24日（木）読み聞かせ・体操・実習生

国語タイム、低学年は読み聞かせでした。`すぐーる、で感想を送ってくれた子がたくさんいました。「読んでくれてありがとうという気持ちです」「上手に読んでくれるので、楽しみにしています」「言葉が面白かった」「すごく楽しかった」などなどの声が寄せられました。子供の読解力を育てる上で、9歳までにどれだけ良質の本に触れられるかがとても大きく影響すると聞いたことがあります。扇っ子は、幸せだと感じます。

おうぎ学級の体育では、楽しそうな体操を行っていました。「ねこちゃん体操」と、担任が言ってました。呼吸と体の動きを連携させて、全身を動かすとても良い体操です。



何度かやっているようで、子供たちも先生の合図で思い切り全身を使って運動していました。このような運動を知っていると、生涯にわたって、どこでも再現できます。コツコツと鍛えた体は宝物です。

本日から新たに実習生を迎えました。五年生を中心に学んでいってもらいます。出会いの会では、子供たちからいろんな質問がありました。「好きな教科」「好きな体育の競技」「好きなポケモン」「好きな動物」などなど。一人一質問を決めていたようで、本当にいろんな質問が出ました。ある子が「ご飯にかける、好きなふりかけ」を聞いて、笑ってしまいました。このような質問にどう答えるかも実習の大きな収穫になるでしょう。



9月23日（水）映画

久しぶりに映画館に行きました。人がいっぱいでした。私がほぼ観た映画とほぼ同じ時刻に「ちいかわ」が上映されており、親子連れであふれていました。私が観たのは14年ぶりに劇場版として公開されたもの。主人公が現場で張り切って働く姿には感銘を受けてしまいました。仕事を愛している彼の言葉に、何度も感動をいただきました。五連休最終日、帰宅後は仕事に燃えました。



9月22日（火）お墓参り

両親のお墓参り。朝早く出かけ、昨日の豪雨にも助けられ、除草がはかどりました。彼岸花がお墓のそばに咲いていて、秋の訪れを感じさせてくれます。彼岸花（赤）の花言葉は「情熱」、だそうです、見た通りのイメージです。`あきらめ、`また会う日まで、などの花言葉もあるそうですが、天国の両親には「まだまだがんばります！」と情熱を伝えてきました。



9月21日（月）台風

雨の中、出勤。荷物を車から玄関に運ぶだけで、**びしょぬれ**になるほどの雨でした。そんな時間に来てしまいました。校内の掲示物を作ったり、HP を更新したりしてから、校内の水漏れの点検をしました。午前中で退庁しましたが、帰宅後も雨が強くなり、学校のことが心配になってきました。ラジオやテレビでは「**警戒レベル4**・・・」と、関東の地名が数多く聞こえてきました。

9月20日（日）指導要領

公立学校の教育を決める「**学習指導要領**」の改訂が進んでいます。社会は今、生成AIをはじめとするデジタル技術の発達などによって、大きく変化しています。これから子どもたちは、学んだ知識を覚えるだけでなく「自分で**考える**」「自分で**選ぶ**」「人と**話し合う**」「学んだことを使って問題を解決する」力が、ますます重要になります。そこで、次の学習指導要領では、これまで大切にしてきた基礎的な知識や技能をしっかりと身に付けることに加えて、一人一人の「**好き**」や「**得意**」を生かしながら、自ら学びを進める力を育てることが重視される方向です。文部科学省では、「主体的・対話的で深い学び」「多様性の包摂」「**実現可能性の確保**」を大きな方向性として検討しているところです。

9月19日（土）なぞなぞ

朝8時に、PC を開きました。50人を越える子が、今週の扇っ子選手権に回答してくれました。問題は、右のものです。想像以上に正解者が多くて嬉しくなりました。そろそろ、応援歌が決まったり、練習が始まったりする時期。そんなことを思い浮かべながら解いてくれたのでしょうか。素敵なシルバーウィークになるといいですが。



次の学習指導要領のキーワード



自らの人生を舵取りする力と
民主的で持続可能な社会の創り手育成

「好き」を育み、
「得意」を伸ばす

当事者意識を持って、
自分の意見を形成し、
対話と合意ができる

人間が得意なこと VS 生成AIが得意なこと



令和5年度第3回扇っ子なぞなぞ大会

お ↑ なんか

これは、なんと よむのでしょうか？

そろそろ、きまるかな？

9月18日（金）師弟・酸性・静かに

久しぶりの**好天**。**外体育**を行うクラスもたくさんありました。あるクラスでは**100m走**をしています。一人ひとりのタイムを取ったり、走る姿の**動画**を撮ったりと、走り終えた子もそれぞれの担当で活動していました。こどもだけではなく、**先生も**一緒に走っているのです。もちろん先生のタイムも動画もとられていいました。師弟同行、**師弟同走**です。

六年生の理科ではリトマス試験紙が登場しました。いくつかの溶液の「**酸性・アルカリ性・中性**」を調べる活動の前に、「**酸性とは何か**」「**アルカリ性とは何か**」について、グループごとに**調べて**いました。PCを持っていたので、ネットでの検索です。ある子は「**Phが・・・**」と調べて読み上げていましたが、近くの子が「それって何？」と首をかしげていました。ある子は「**石鹼がアルカリ性だ**」「**スポーツドリンクが酸性**」などと検索結果を発言していました。分かりやすいものをいかに調べるかが、大事な力となってきました。

二年生の学級活動では「**自習**で静かにするためにどうするか」の話し合いが行われていました。いろんな意見が出ました。「うるさい子には、**小さい声で**注意する」「注意するとうるさくなるから**黙ってる**」「少し怖い顔でその子を見る」「集中できなくなったら**先生に言う**」「近くの人がシーっと言う」「周りが**静かに**していればいい」などなど。うるさい人のせいで勉強ができないなどと言っていたら、社会に出て苦しむ。勉強できないことを**他人のせい**にしてはいけない、と、以前職員に話したことを思い出しました。

9月17日（木）命・合唱・答え合わせ

四年生の道徳では、生まれてきたセミに「**ありがとう**」



と口にした主人公の気持ちを学び合いました。普段は「うるさいな」とセミの声を思っていた主人公がなぜ感謝の気持ちをもったのか。「地球に生まれてきてくれた」「暑いのにがんばって生きている」「短い寿命なのに、目の前で誕生した」「小さな命の誕生を見せてくれた」「見ていた家族の気持ちを一つにしてくれた」などなど、生命への尊厳の気持ちを感じ取ろうとしていました。

六年生の音楽では、市内音楽会で歌う「ペガサス」の合唱を見せてもらえました。アルト、ソプラノごとに練習してきた過程で、初めて合わせて歌う場面でした。録音の準備も万端でした。「初めて」とは思えないほど、きれいな歌声を聴かせてもらえました。子供たち一人ひとりの表情もとっても素敵でした。一心に歌っている気持ちが伝わってきたのです。扇ハ一モ二一、もっともっと高めて言ってくれるでしょう。

一年生の算数では、10より大きな数について学んでいます。この時間は、数問の問題を解いて、考え方が正しいかを確認する活動をしていました。ある程度できた所で、友達と答え合わせをしているところを写真に撮りました。間違いやすい問題では、互いに意見を交わしていました。間違っただけを責めたり、蔑んだりする姿は全くありません。心理的安全性が保たれた中で、活発に学び合いが行われるようになっていきます。



9月16日（水）友情・責任・支え

二年生の道徳では、面白い場面がありました。主人公は友達と一緒にあることをしてしまいます。そのうちの一人が見つかって怒られ、主人公ともう一人は逃げました。逃げた二人がどんな会話をするか、演じている場面でした。間に出てきた二人は「どうする？」「どうしようか？」

「戻ったら怒られる・・・」「でも、一人だけ怒られてて悪いな・・・」と、小さな声で会話を始めました。とてもリアルで、主人公の心情が伝わってくるようでした。



五年生の道徳では、ヒマワリを枯らしてしまった主人公の気持ちについて考えていました。「遊んでいた自分を反省」「水をあげなかった、情けない」「やることをやらずに、恥ずかしい」「自分だけが・・・」など、懺悔の気持ちが発表されました。誰にでもこんな経験はあるものです。自分の体験が繁栄された意見が多く、教材に入り込んでいる子がたくさんいました。

三年生の国語では、「ちいちゃんのかげおくり」の学習が続いています。この時間は、「ちいちゃんをささえたものは、何だったのか」を学び合っていました。「家族」「記念写真」「かげおくり」「防空壕」などの意見の中に、ひとときわ輝く意見が発表されました。それは「家族と会えるという希望」という意見です。人を支えているのは、明るい希望なのだと、ある人に聞いたことを思い出しました。



9月15日（火）シュート・きまり・ゴー

体育館でバスケットボールの活動をしていたのは六年生でした。あるチームはゴール下に集まり、シュート練習をしてました。しばらく見ていたのですが、誰のシュートも入りません。少し冗談気味に「写真撮りたいんで、誰か入れてよ」と声をかけました。するとある子が、「じゃあ、見ていてください」と、シュートを放つ位置を変えました。見事に決まるのです。どうやら、シュートが決まらない一からの練習をしていたようでした。

三年生の道徳では、`きまり、`を守ることにについて学び合いました。校庭で遊びたいけど、学校のルールに従ってそれを我慢する主人公の心情について、考えていました。

「他の子も遊んでいる」「雨は上がっている」「水たまりを避ければよい」「見つからなければ怒られない」などの意見が出て葛藤していた子の中でも、本質に迫る意見が出てきました。「きまりだから守りたい」「きまりを守らないとよい人間にならない」「人生が変わってしまう」などなど。

一年生の図工では「ふわふわゴー」に取り組んでいまし



た。私の大好きな教材です。作ったものを、最後はうちわであおいで動かすのです。ウサギや龍、クワガタやイルカが動き出すのにそれほど時間がかかりませんでした。授業も終わり、この活動のことを忘れていたころ、廊下に出てみると、「ふわふわ」を動かしている子の姿がありました。校長室までやってきそうな勢いのものもありました。

9月14日(月)あいさつ・実習生・振り返り

新しい一週間が始まりました。生活委員会の子は、月曜日にあいさつ運動をすることになっているようで、門の前で元気な声を響かせてくれていました。この運動が終わった後、感想を委員会の子に聴いてみました。内容は二つに分かれました。「あいさつしてくれない子がいて残念」「あいさつをしてくれる子がいると嬉しい」。どちらも正しい捉え方です。感じ方・考え方の違いが、このような場面でもよく分かります。

本日より10日間、教育実習生を迎えました。主に六年生の教室で学んでもらう予定です。朝、本人に話を聞くと教師になる熱い思いを感じました。「できなかったことを、できるようにしてくれた先生との出会いがあった」「子供ができることを増やす、手助けをしたい」「子供と仲良く過ごしたい」「やりがいのある仕事だと信じている」などなど。そんな思いは、教室でも溢れていました。子供たちからの質問にも誠実に答えていました。

一年生の算数では、10のまとまりを使って数をかぞえる学習をしていました。授業の`振り返り、では、分かったことだけではなく、「？」や次への意欲を書いている子がいました。「次は30までやるんでしょ」「つぎはけいさんをしてみたい」「かずはどんどん大きくなっていきそう」などです。一年生でも、このように時間が与えられれば、発展的に考えることができると、感心しました。



9月13日（日）次期教育

新しい学習指導要領の素案が出てきました。いろんな情報が新聞にも出ています。本日は、**文科省**の方が講演するイベントに参加し、その内容や方向性を学んできました。初めて行った**桜美林大学**、会場は立ち見が出るほどぎっしりと先生方で埋まっていました。学校の裁量で時間割を作ったり、学習内容が**厳選**されたり、**情報**や**探求**の学習が入ってきたりと、ワクワクするような学校が作れると、私は信じています。



9月12日（土）ランチ

一生行くことがないと思っていたホテルで、高級ランチをいただきました。実は、無料で食べられると聞いて、あるツアーに参加したのです。集合場所からここまでバスで送迎してもらい、無料で食事。そしてその後に、本当の目的地へと行くのです。目的地では、人が**健康**であるために欠かせない**就寝**についてしっかり学び、健康な**眠り**にを支えてくれるモノを体験したり、説明を聞いたりしました。



9月11日（金）予定・奇数・骨

朝、**一年生**の教室に入ると、数人が後ろの黒板で何か作業をしていました。しばらく見ていると、本日授業の予定を貼っているのです。三人が中心になって、**教科**の書いてあるプレートを並べています。事前に先生から時間割を渡されているようで、それを確認しながらの作業でした。他の子はこの情報を**頼り**にしているようです。重大な仕事です。このような活動を通して**責任感**や**確実性**を身につけていくのでしょう。



五年生が**奇数・偶数**について学び合いました。ジャンプ課題としておもしろい問題が出されました。「この**教室に**



いる人の数は、奇数か偶数か」「この教室にある、うわばきの数は、奇数か偶数か」。人の数は 19 人で奇数でした。うわばきの数は 34 なので偶数でした。「一人がふたつ履いてるから偶数」という解答を、先生は期待していたようですが、子供たちはしっかりと数えて答えました。

理科室では、「手首より先の骨の数は何本か？」という問題が出されていました。子供たちは、絵にかいたり、自分の手に印をつけたりして数えています。発表では、2～16 まで、様々な考えが発表されていました。「1 本の指に 1 本だから 5、それに手のひらに 1 本、だから 6 本」や、「親指に 2 本、人差し指に 3 本・・・」など、発表を聞いていても、数える時の苦勞を感じました。



9月10日（木）ストレス・ふろしき・三日間

六年生の発育測定前に「ストレス」についての授業を養護教諭が実施しました。ストレスはあるか。どんなことで感じるか。そもそもストレスとは何か。ストレスを解消するにはどうするか。これらについて学び合いました。解消法として、①評価を変える ②相談者をつくる ③リラクゼーションを行う が紹介されました。写真は、音楽に合わせてリラクゼーションを行っている場面です。高学年になればストレスがあるのは当たり前。どう付き合っていくかで、自走できるかどうかに関わってきそうです。



四年生が道徳で、日本に伝統的に使われている物について学び合いました。授業後半に「ふろしき」が登場し、使ってみることにになりました。ほとんどの子が見たこともないと言っていたましたが、教科書や筆箱などを包み、ふろしきの端をしばってみると、簡単に持ち運びができることに気づいていました。一枚の布がこんなに便利だと知ってくれたようです。便利な時代だからこそ、このような先代が使っていた物に探求の思いを馳せてくれたら嬉しいです。



向原中学校の社会体験チャレンジ三日間が終わりました。生徒さんたちに感想を聞いてみると、異口同音に「最



初は緊張した」「不安だった」、そして「話しかけてくれたのですぐに仲良くなった」「すぐに慣れた」「最後は笑顔でさようならと言ってくれた」などの話をしてくれました。印象に残った子を一人ずつ発表してもらおうと、目立つ子だけでなく、`いつも笑顔だった子、や`優しくしてくれた子、の名前が上がりました。

9月9日（水）訓練・関節・外へ

避難訓練を実施しました。今回は、職員にも伝えずに行いました。知っていたのは校長、教頭、安全主任のみです。校庭は水たまりが多かったので、避難場所も体育館、しかも北校舎で学んでいる2, 3, 4年生のみが集合するという設定にしました。1, 5, 6年生は廊下で待機です。子供たちも先生たちも、驚きの中でスムーズに避難ができました。いつも以上の緊張感のためか、ほとんど話し声がありませんでした。

教室でブリッジをしている子は、運動をしていたのではありません。関節が背中にあるか調べていたのです。足を曲げている子や指を曲げている子もいました。友達の背中を触って数えている子もいました。お腹を触って、どこで曲がるのかを調べている子もいました。これは理科の学習です。「体の中に関節がいくつあるか」の課題を解決するために、学び合っていたのです。

昼休み、雨が上がっていました。校庭で遊べる場所があると知った子たちは、勢いよく校庭に出ていきました。遊ぶ場所を目指して一目散に走っていく子もいれば、靴を履き終わるや否や鬼ごっこを始めた子もいます。雨が続くこの頃、外遊びができないと辛いと感じる子が多いはずです。せっかく暑さが和らいできたので、子供が元気に遊べる日が増えてもらいたいです。



9月 8日（火）体操・中学生・協議会



体育朝会は、各教室で行いました。運動委員会の指示に従って体を動かす時間となりました。外に出なくても張り切って体を動かすことができることを、実感しました。10分程度でしたが、「運動の楽しさ」や「運動の価値」に気づいた子がたくさんいたようです。「朝からスッキリした」「これからも朝は運動しよう」という感想を聞くことができました。

向原中学校の生徒9人が、社会体験チャレンジで本校で学習支援をしてくれます。3日間です。初日は低学年を中心に教室に入ってもらいました。3年生の子が「優しく言ってくれるので分かりやすかった」「私もこんな中学生になりたいと思った」と、感想を教えてくださいました。本校の卒業生である生徒さんも、小学校の時よりもはるかに頼もしい存在になったことを、私たちにを見せてくれました。

本年度第二回学校運営協議会が、本校で行われました。中学校区を支える方々と、学校教育等について協議する大事な会です。会場となった本校の授業の様子もたっぷり見ていただきました。一年生の下校の様子も見ていただきました。五年生が少人数指導を行っている場面があり、きめ細かい指導が必要だという声もいただきました。



9月 7日（月）登校・雲・漢字

二時間遅れでの登校。数人で見守る予定でしたが、その必要もないほど、きれいに雨が上がってくれました。登校してくる子供たちは、あまり元気がないように感じました。生活委員会の子も張り切ってあいさつ運動をしていていましたが、「いつもより声が小さかった」と言っていました。月曜日、二時間遅れ、肯定では遊べない、元気が出ない理由も分かる気がします。扇っ子には、いつでも元気にあいさつできる人でいてもらいたいものです。

五年生の理科では、雲について学び合いが行われていました。「雲は水でできていること」を確認できた後です。「雲は気体か、液体か、固体か」が解決すべき問題で



す。私が見ていた時間では、「**気体**」と答えた子が12人、液体4人、固体4人、考えがまとまらない7人でした。意見が発表されるたびに「**固体**」派の中で「考えが変わった」子が増え始めました。雨の日にピッタリの学びです。

一年生の国語。文章を読む前に先生が「今日は**新しい漢字**が登場する」ことを話しました。「漢字」の言葉で、子供たちの**背中**が伸びた気がします。開いている教科書の漢字を見つけて「き（木）だよ」と隣の子に話している子もいます。音読が始まると、気のせいかもしれませんが、新しい漢字のところで**声が大き**くなりました。**新しいこと**、**難しいこと**ほど、**張り切って**学ぶ。これが子供の本性なのだと感じました。



9月 6日（日）二時間遅れ

「**記録的な大雨**が続く」という予報どおり、本日は強い雨に何度も打たれてしまいました。昼前には、「明日の**二時間遅れ**」の連絡が入りました。アプリで天気の状態を見ると、入間市は一日強い雨が降りそうだと分かりました。ラジオでは「**局地的な大雨**が続く一日になりそう」と伝えています。とにかく、子供たちが**安全**に登校してくれることを、その時間だけでも雨が弱まることを祈るばかりです。



9月 5日（土）作品展

本日は仕事も残っていることもあり、出勤。昨日まで行われていた**夏休みの作品展**を一人で楽しみました。吸うクラスはすでに片付けられていたのですが、たくさんの素敵な作品を見て、**写真**を撮ることができました。HPの「**図工の作品**」にアップしようと作業を進めました。ぜひ多くの方に見てもらいたいです。`平面、`立体、`研究、の3つの部門でまとめてみました。



9月 4日（金）シンデレラ・記録・給食

掃除の時間、一階の渡り廊下の担当は二年生です。無言で黙々と取り組んでいます。放送でも毎回流れる「シンデレラぶきをしましょう」を、しっかり実行している子がいましたが、他の子は両手で押し進むようにしています。どうしても力を入れたくなるのが子供の心情なのでしょう。シンデレラで拭いている子が先頭に立つと、他の子も真似て「シンデレラ」を始めてくれました。モデルがいるというのは、重要な教育環境です。

市内体育祭の選手を先行するため、五六年生が記録会を行いました。希望する種目通りに全員が出場できればよいのですが、出場選手数は各校で決まっています。二学期早々の活動ですが、夏休み中に運動していたかどうかがよく分かります。ある子は「市内体育祭まで、毎日運動して、体を鍛えたい」という感想を送ってくれました。

給食の感想を毎日子供たちにお願ひしています。金曜日以外は二年生以上に配信していますが、金曜日だけは一年生にも配信しています。この日は、7人の一年生が感想を送ってくれました。「ニンジンがおいしかった」「サラダもおいしかった」「思った以上においしかった」「ジャガイモがおいしかった」などの声が送られてきました。給食後の時間がないと感想は打ち込めないと思うので、準備や食事、片付けが早くなってきたと想像します。



9月 3日（木）人事院・掃除・キャラ

毎年、入間市にある人事院公務員研修所には、国家公務員の方々が研修へ訪れます。研修の一環で、入間市の施設や企業を訪問することもあります。今年も扇小学校には、体験学習というねらいで、約30名の方が訪れました。授業を参観してもらい、五年生の教室で交流をしました。

「収入は?」「大学は?」「消費税はどうなるか?」「外来虫の防ぎ方」「人手不足」「米の価格」などなど、けっこう



専門的なことの質問も出ていました。

昼休み、**二年生**が数人で、**体育館前**の廊下を掃除していました。しばらくは黙って見ていましたが、気になることを聞いてみました。「誰かに言われてやってるの？」と。少し聞き方が雑でしたが、一人の子がはっきりと「**誰にも言われてません**」と答えてくれました。他の子は「私たち、**汚いのが嫌い**なんです」と言っていました。**自発的**に数人で集まって、落ち葉や雑草を取り除いてくれたのです。

保健委員会では楽しそうな活動が行われていました。

「保健室の**キャラクター**を作ろう」というのです。クラスごとに絵を描き、命名しました。「ほけんしつくん」「チク太郎」「**ナースちゃん**」「バンソ・コウ」「くますけ」「**ばんそこちゃん**」など。どれか一つに絞ると担当は話していました。選ばれたキャラクターのお披露目が楽しみです。



9月 2日（水）うち・応援・新聞紙

発育測定が始まりました。本日は**一年生**です。測定の前、養護教諭のミニ講座は「**よいうち**を出そう」ということです。そのための3つのポイントを話していました。①何でも**食べる**「まごはやさしい」 ②毎日**運動**する ③規則正しい生活をする「**決まった時刻**にトイレに行く」 自分の**健康状態**を知る意識を高めるためにも、とっても大事な話でした。

20分休み、応援団が集まっていました。団長が会を進めていましたが、本日が**4回目**だということで驚きました。夏休みの宿題として、「**どんな応援**をするか」を考えてきたようです。応援歌、団長の登場、応援エールなどなど、様々な案が出てきました。おそらくこれで決まることはないでしょう。まだまだ会議を重ねていくようです。**運動会への機運**が高まってくれたら嬉しいです。

二年生が図工で、新聞紙を扱っていました。「**丸めて固めてみよう**」という活動が始まっていました。想像通りの姿が表れました。`思いっきり**堅い玉**を作る子、`誰よ



りも大きな玉を作る子、`作った玉を投げて遊ぶ子、などなど。予想しなかった姿もありました。それは、作った玉を床にたたきつけて、その音の違いを探っていた子です。「自走する」姿、二学期も健在だと感じました。

9月 1日（火）始業式・思い出・仲間

扇っ子が帰ってきました。二学期の始まりです。自作、自慢の作品を手に登校してきた子の中には、私にその大作を説明してくれた子もいます。始業式で私は「二学期がんばってもらいたいこと5つ `ヒヤシチュウカ、」の話をしました。児童代表の四年生は「運動会の演技で見本になりたい」「時間を守って生活したい」という思いを語ってくれました。長い夏休みが終わり、長い長い二学期がスタートしました。

各教室では、夏休みの思い出話を伝え合う時間がありました。あるクラスではペアで、あるクラスではグループで、あるクラスでは全員に、形は様々です。「〇〇さんは沖縄に行ったんだよ」と、友達の思い出を教えてくれる子もいました。また、休み中に作り上げた作品を自慢してくれる子もいました。長い分だけたくさんの思い出があり、力作が完成したようです。

二人の転入生を迎えました。三年生と一年生です。二人ともまだ緊張していましたが、クラスの子たちからは大歓迎されていました。新しい仲間が増えるのは嬉しいものなのです。自己紹介の場面を見せてもらいましたが、元気いっぱい「私の名前は〇〇です。好きな遊びは〇〇です」という声が続いていました。二学期スタートの節目の日が、この新しい扇っ子にとって思い出深い日になったことでしょう。

